



社会貢献推進委員会永野委員長(中央)から
椎名市長に「連絡メモ」を寄贈



もしもの時に強い味方

(社)東金法人会が「連絡(緊急)メモ」を寄贈

(社)東金法人会の社会貢献推進委員会永野委員長らが9月28日、山武市役所を訪れ、ひとり暮らしのお年寄りの方の緊急時に役立ててほしいと、「連絡(緊急)メモ」2,600部を椎名市長に寄贈しました。

この「連絡(緊急)メモ」は病気や事故で倒れたり、話すことが出来なくなったときのために、本人の氏名や血液型、持病、担当医などをあらかじめ記入しておくもので、東京都内の一部ですでに活用され、一命をとりとめています。

この連絡メモは、社会貢献推進委員会が中心となり同様のメモの作成企画を進めてきたものです。山武郡市内には独居老人が約6千人、今回6,450部が作成され各市町に寄贈したとのこと。今後、各民生委員を通じて個々に配布される予定です。

合言葉は「地域とのつながり」

山武北地区敬老行事

9月20日、山武北小学校で山武北地区社会福祉協議会が主体となり、「地域のつながりを持とう」と山武北地区敬老会行事が実施されました。

山武北小学校の全児童がボランティアとして参加し、地元の体育協会をはじめ、ゴールドクラブ・各地区長協力のもと開催。第1部は、山武北小学校区内5地区対抗の「敬老レクリエーション大会」、ボール送りリレーやポケットボールなどを山武北小学校の5・6年生を交えて行いました。第2部では「敬老演芸大会」が行われ、地域ボランティアによる民謡・踊り・マジック、小学1年生から4年生の劇・合唱などが披露され、楽しい1日を過ごしました。



子どもたちが見守る中で行われたポケットボール競技

日本のファミリーは最高

海外(ニュージーランド)研修生受入事業



9月26日に開催された山武市ウエルカムレセプションで、パ克蘭ガ中学生が歌を披露

毎年山武市の生徒が海外派遣研修に行っているニュージーランド・パ克蘭ガ中学校から生徒21名・先生方4名が訪日しました。今回、パ克蘭ガ中学校の生徒達は、成東中学校・山武中学校・山武南中学校の3校に生徒が通学する18家庭に9月26日から4日間ホームステイをしました。短い期間ではありましたが、家族で楽しい時間を過ごすことができ、すばらしい思い出ができました。

米粉料理講習会開催!

メタボ対策に有効です



ふっくらとおいしく焼きあがった米粉パン

アグリさんむ(農家生活研究グループ)が10月16日一般市民を対象に米粉料理講習会を開催しました。

当日のメニューは米粉パンとシチュー。パンは米粉をメインにグルテンを使い、ふっくらと焼き上げました。

シチューは米粉でとろみを付けましたが、市販のルーを利用するより油脂の量を劇的に減らせるため、メタボ対策にも有効ですし、使用後の鍋や食器の洗浄も簡単です。

今回初めての米粉料理講習会開催でしたが、受講者からも「思ったよりおいしかった」などの意見をいただき、今後も米粉料理のレパトリーを増やし、会員一丸となって、山武市の米消費拡大に貢献できるように活動を展開していきます。